

SUV用

おすすめ車種 ▶ SOL (LEG OB)(LEV LAY) CRO XV FOR

深い雪も、ガッシリ掻き出す

WINTER MAXX SJ8+

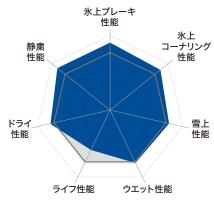
ウインターマックス エスジェイエイトプラス

おすすめ ポイント

- 卓越した深雪での走破性
- SUV独特の「ふらつき」に対応



総合性能



☐ WINTER ☐ WINTER MAXX SJ8

※グラフは特長・特性をイメージしたものです。

凍った路面も、雪が積もった山道も、 SUVに対応したタフなウインター性能で、安定性に優れた走りを実現

SUVの強さを引き出す パターン技術

方向性ラグ溝で -氷・シャーベットを より掻き出す。

ダブルイナズマグルーブが 排水効果を高め、 ウエット性能を確保。

MAXXシャープエッジが 引っかきによる グリップ力を高める。

WM03と同様の ナノ凹凸ゴム*を採用

*:特許取得済



氷上の凸凹に 噛み合うように瞬時に密着

※住友ゴム工業(株)商品中

WINTER MAXX SJ8+

WINTER MAXX SJ8

WINTER

試験条件 ●タイヤサイズ: 225/65R17 1020 ●空気圧(kPa): F230/R230 ●テスト専同排気 量: 2000cc ●配製力式: FF ●ABSの有無: 有 ●初速度: 20km/h ●テスト場所: 住友ゴム工業 (株) 名寄タイヤテストコース ●路面の種類: ※盤路 ●路面温度: -0.5~-0.4℃ ●気温: -0.2~ 0.3℃ ●距離: WINTER MAXX SJ8+=15.5m、WINTER MAXX SJ8=17.7m

MAXX SJ8+ WINTER MAXX SJ8

試験条件 ●タイヤサイズ:225/65R17 102Q ●空気圧(kPa):F230/R230 ●テスト車両排気 品販料トラブドックス・2と3/point / 10とは、単三本は、1と30/fc、30 サブトキョルでは、 第 2000cc ・ 服動力式: F・ ラブト・場所: 住友ゴム工業 (株) 名寄タイヤテストコーズ ・ 各階面の極繁: 水盤路 ・ 路部画放度: -0.5 - -0.3 C ・ ●気温: 0.1 ~ 0.5 C ・ ●試験方法: ハンドル角を450 度に固定し、 アクセルを踏まないクリーブ速度からゆっくりとアクセルを踏んで緩加速している、センターコンソー ルにとりつけた加速度センサーで接回Gを計測、・ 量大度回径を計測。 ● 旋回 G: WINTER MAXX SJ8+ 0.124G、WINTER MAXX SJ8 0.113G

※タイヤ試験条件に関する詳細なデータについては、タイヤ公正取引協議会に届け出ております。※タイヤの表示に関する公正競争規約に定められた試験方法で試験を行っています。 ※試験結果はあくまでもテスト値であって運転の仕方によっては異なります。